

平成30年度 学校だより



平成30年4月19日(木)  
御前崎市立第一小学校

学校教育目標

花いっぱい 自分 友だち 御一小

No.1

E-mail:

onichi@ed.city.omaezaki.shizuoka.jp

## よろしくお願いたします！

平成29年度末の静岡県教職員人事異動により、御前崎市立第一小学校長に赴任いたしました「増田久美子」です。

『子どもの多い学校には、夢と可能性と幸せがたくさんある。』ある大先輩の教育者が言ってくれた言葉です。この言葉を胸に、第一小に赴任しました。第一小学校は、そのような学校であると思います。そして、みんなの力でそのような学校につくっていきたくと考えます。子どもたち、教職員一人一人が第一小をつくる人です。そして、子どもたちを支えてくださる保護者の皆様、地域の皆様とともに第一小をつくる人となって、さらなる御支援と御協力をお願いしたいと考えます。すべての子どもたちの健やかな成長のために、前竹原校長が推進した「いい空気の学校」を、これからもみんなでつくっていきましょう。どうぞよろしくお願いたします。

## ご入学・ご進級おめでとうございます！

春、第一小学校の花壇には花がたくさん咲いています。菜の花、パンジー、たんぽぽ、チューリップ、さくらそうやデージー等々。しかし、咲いている花は花壇だけではありません。教室にも運動場にも通学路にも、子どもたちの『花』がたくさんたくさん咲いているのです。

「花いっぱい 自分 友だち 御一小」「自分から みんなで」この目標の下、4月6日(金)、子どもたちは、新年度のすばらしいスタートを切ることができました。朝のあいさつの声、靴箱のかかとピン、新任式、始業式の話の聴き方と反応のよさ、6年生の入学式準備の手際のよさ等々、どれをとっても一人一人の「花」が見られました。昨年度まで、第一小のみんながつくってきた積み上げを感じ、とてもうれしくなりました。

そして、4月9日(月)の入学式、103人の1年生の話の聴き方と歌声に「意気込み」を感じ、うれしさは倍増しました。この子どもたちの『花』を、さらにたくさん、そして大きく咲かせたい。そのためのよい空気を送り続けたいと思います。よい空気をつくり出すためには「言葉」が重要です。子どもの勇気づけになる言葉かけ(私たち教職員は勇気づけのボイスシャワーと呼びます)をしていくことが一番の成長剤です。652人の子どもたち一人一人に寄り添った教育活動と支援を、63人の教職員で推進していきます。保護者の皆様、地域の皆様の御支援と御協力をよろしくお願いたします。(文責 増田久美子)

